

研究紀要第18号

# ひとりひとりを生かす保育

— 一期にふさわしい経験や活動 —

1979

島根大学教育学部附属幼稚園

## 序にかえて

現代医学の中のストレス学説の提唱者として著名なハンス・セリエ博士は、医学の研究者にとって、最も大切なもののひとつとして、熱意と忍耐力というものを強調しています。しかしよく考えてみると、このような意志的な力というものは、単に科学者やある特定の職業の人ばかりではなく、私たちひとりひとりの人間が生きていくために最も大切なもののひとつであることにほかなりません。そしてこのような、人間として最も基本的なものを身につけることこそ、教育本来の姿であると思います。

ところで、このような人間の行動力を支える、目的に対する追求力や、その道程での、いろいろな困難に対する忍耐力というものは、その行動目的自身が、その人にとって強い興味や深い関心の対象となっているからでこそあって、このことは、子どもたちの保育の中でも同じように、子どもの発達段階や、それをとりまく状況によって、子どもたちの遊びも必ずしもすべてうまく発酵していくものとはかぎりません。どんな物質でも、それが結晶するための条件としては、一定の温度や、圧力や、濃度の高まりが必要です。まして子どもたちは、ひとりひとりが、特色ある豊かな個性と、独自の発達の様相をもっています。

物理学者のアインシュタインは、彼が少年時代のある日、お父さんが買ってくれたひとつの磁石に心をゆさぶられたことを契機として、後に物理学を志すようになったと述懐しています。これこそまさに時宜を得た、教育における出会いとでもいうべきものでしょう。

私たちは、ここ数年来、このような子どもの心の中に「もえるもの」が、いつ、どこで、どのようにしてつくられていくものであろうかと、子どもたちひとりひとりの毎日の姿の中にそれを探し求めて参りました。そこには、同時にこうした子どもたちの新しい飛躍の時を待ちわびる、私たち教師の大いなるねがいのこめられているのです。

昭和 54 年 7 月

島根大学教育学部附属幼稚園長

秋 山 優

# 目 次

序にかえて ..... 秋 山 優

「期にふさわしい経験や活動」の研究構想 ..... 玄 田 初 栄 ..... 1

## 分 科 会 発 表 要 項

「ブロック分けの活動」 ..... 鎌 田 恵 子 ..... 10

チャボと子どもたち ..... 宇 京 和 美 ..... 11

3歳児学級における「自分でみつけた遊び」の様相 ..... 玄 田 初 栄 ..... 12  
— 「一日保育」の記録を中心に —

どろんこ遊び ..... 野 津 道 代 ..... 13

虫と遊ぶの実践 ..... 奥 村 文 子 ..... 14

別紙 1 ..... 発達段階からみた経験や活動を選択する視点 ..... 15

別紙 2 ..... 一日の生活 ..... 16

別紙 3 ..... 一日の活動の流れの「6型」 ..... 17

別紙 4 ..... チャボと子どもたち ..... 18

別紙 5 ..... 3歳児ゆり組「一日保育」の概要 ..... 20

別紙 6 ..... 「一日保育」の記録 ..... 22

別紙 7 ..... どろんこ遊びの記録 ..... 24

別紙 8 ..... 「経験や活動選択のめやす — 試案 —」 ..... 27

研 究 同 人

上	田	順	一	奥	村	文	子
秋	山		優	横	山	惠	子
吉	野	茂	樹	宇	京	和	美
玄	田	初	栄	野	津	道	代
鎌	田	惠	子	野	津	真	弓

島根大学教育学部附属幼稚園